広報にのみや

第43号
発行所　二宮町役場
電話二宮(0463)7-0767番
印刷所　岡本印刷所
電話平塚1587番

町の人口動態

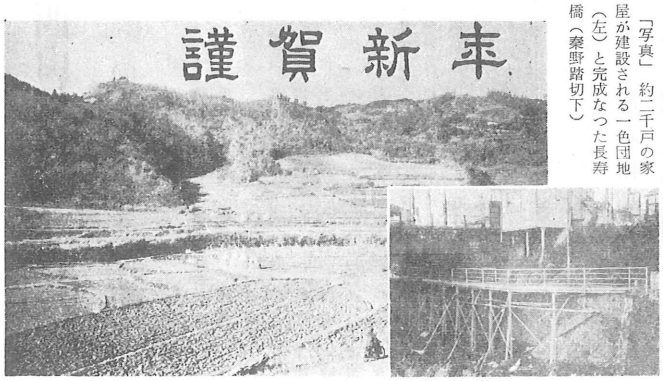
昭和37年1月1日現在

世帯数	3.080	世帯
人口総数	14 086	人
男	6.893	人
女	7.193	人
面積	8.96 km²	

納期カレンダー

4月　固定資産税　一期
4月　軽自動車税　全期
6月　町県民税　一期
7月　固定資産税　二期
8月　町県民税　二期
10月　同　三期
12月　固定資産税　三期
1月　町県民税　四期
2月　固定資産税　四期

納税はその日くの心懸け



「写真」約二千戸の家屋が建設される一色団地（左）と完成なった長寿橋（秦野踏切下）

賀正

二宮町長　西山喜八郎

町道路、衛生施設など整備　団地建設の附属物も

新年明けましておめでとうございます

昨年中は一方ならぬご支援とご協力をいただきありがとうございました。

本年も相変らずご支援、ご鞭撻をお願いします。

三十七年の新春を迎えまして町は昨年度の準備期間でありました住宅団地は、昨年中に土地契約も全部完了しましたのでその仕上げの年であります。

先ず団地と直結する道路と舗装、河川の改修、第二小学校の建設等団地との関係にある事業、町内における道路、衛生施設等急激に発展する町の体制に適応する処置等、本当に本年は二宮町において重大なる年であります。

この諸懸案を実施するには絶大なる町民皆さま方のご支援とご協力がなければ実現できませんので何分皆さま方のご理解あるご協力をお願いして新年のご挨拶とします。

責任ある町議会運営を

町議会議長　西山伊織

謹んで一九六二年の新春を迎えましてご同慶にたえません。

本年も相変らず町民各位のご発展とご多幸を心からお祈り申し上げます。

つきましては、不肖私が先般議会議長の改選に際し議員各位のご支援により議長の席をけがすことになりました、誠に光栄と感謝に堪えません。

顧みますれば、私は議会議員として極めて経験も浅く更に町政の面においても手腕力量も乏しく加て浅学活動の上に反映できるよう留意し議員の審議審査懂を政はあり得ないことをこの非才であり、元来その人材でないことはよく私も存じております。しかし、町民各位のたゆまざるご協力とご支援とにより私一身を挺して職務を遂行する決意であります。

なお、議会の運営については、不偏不覚、公正無私を目標に正常な議会運営と然も住民の意志、住民の考えを議員各位が充分に議会活動の上に反映できるよう力的な一部に偏する政治行

尊重して住民全体の福祉と住民全体の利益のために不断の努力を傾注する覚悟であります。更に住民自治の基盤である議会の使命と議員の職責については民主政治にふさわしい住民全体の意志を計議、更に決定し何よりも正しくまじめに住民全体のためになる責任ある活動をしなければならぬ義務があり、かりそめにも権

機において明記いたしますと同時に執行機関との関係についても是々非々主義を堅持し、法に示す自治権の分担については充分考慮して苟も越権行為のないよう留意して自主性のある住民自治に撤することをお約束いたします。

益々伸びゆく二宮町の前途は非常に明るい、しかしながら幾多の障害もまたありましょう、何卒町民皆さまは益々ご健康に留意されまして町発展のため一段と町政にご協力下さるよう旁々お願いします。

第三回臨時町議会

「原水爆禁止に関する決議」

決議文を関係官庁え建議

審議された主なものは次のとおりです。

議案第52号・固定資産税の減免について、

町税納税者一名に減免の承認がなされた。

議案第53号・町教育委員会委員選任

夏苅辰五郎委員が辞転されたので、あらたに川匂部落の二見弘三氏を委員に選任することに同意された。

（二見弘三教委）

二見弘三（57才）川匂二三五番地、農業、任期四年

議案第54号・町国民健康保険条例の一部改正。

町国保に加入されている方で病院や診療所で給食や寝具などでかかった費用は全額自費であったが、今回の改正で療養費と同様町国保で負担することになった。

議案第55号・町議会常任委員会および特別委員会条例の一部改正

委員会の副委員長の選任規定および副委員長の転務代理規定をもうけた。

議案第56号・町税賦課徴収条例の一部改正

地方税法の改正に伴う町民税の課税方式などの改正であるが、大きな改正につき会期中に審議不可能を認め総務委員会に付託、休会中継続審査をおこない、次の議会に報告することに決つた。

議案第57号・昭和三十六年度町一般会計第二次才入才出追加更正予算

今回の追加更正予算額は七百四十四万二千八百八十四円で本年度一般会計予算総額は七千六百八十三万八千四百六十七円となつた。

予算の内容は別に掲載。

請願審査の結果報告（請願第16号）町道路線新設、改良に関する請願（入川匂部落より橋町え通ずる道路）採択と決定、町長に送付された。

決議第1号・原水爆禁止に関する決議

全国民の脅威と不安を巻き起している核実験の禁止により住民の繁栄と平和を守るために町民を代表して町議会より禁止決議文を関係庁に建議することに決つた。

更に7百余万円追加

一般会計

教委に二見氏

三十六年第三回目の町議会臨時会は、十一月二十四日に役場会議室で開会、昭和三十六年度町一般会計の才入才出追加更正予算を初め議案六件、決議一件ほかの審議がなされ、町税賦課徴収条例の一部改正議案を休会中継続審議、町議会常任委員会および特別委員会条例の一部改正議案を修正可決したほかは全議案とも原案どおり可決、同日午后八時四十三分に閉会した。

十二月定例町議会

住民税の課税方式を改正　三十七年度より適用する

十二月定例町議会は、十二月十三、十四日の両日役場会議室で開会、議会役員の選挙や改選および本年一般特別両会計予算、町転員の給与条例の一部改正などの審議がなされ、前回十一月の臨時議会より継続審議をなされている町税賦課徴収條例の一部改正條例を原案一部修正で可決、ほか全議案とも原案どおり可決、次のように決つた。

議案第58号・町転員の給与に関する条例の一部改正

国家公務員給与法の改正に準じて期末手当の支給率を六月〇二ヶ月分十二月〇、二ヶ月分それぞれ引上げた

議案第59号・昭和三十六年度町一般会計才入才出追加更正予算

今回の追加更正予算額は三十五万九千円で本年度一般会計予算総額は七千七百十九万七千四百六十七円となつた、追加更正予算の内容は大部分転員の期末手当引上げによるものである。

議案第60号・昭和三十六年度町国保特別会計才入才出追加更正予算

議案第61号・昭和三十六年度町国保診療所特別会計才入才出追加更正予算

議案第62号・昭和三十六年度町農業共済事業特別会計才入才出追加更正予算

議案61、62、63号は大部分転員の期末手当引上げに

従前は前年の所得税額に対し税率を掛けて住民税を賦課していたものを今回の改正で前年の所得に対し各控除額（控除の種類には、給与所得、青色専従者、白色専従者、雑損、医療費、社会保険、生命保険、扶養基礎控除などがあり、転業に応じて控除が異なります）を除して算出された額に対し簡易税額表（控除后の額によって税額が定められる）によって住民税を課税することに改められた。

ほか申告制の強化や不申告者に対する罰則などもあわせて改められた。

による予算の組替である。

議案第56号・町々税賦課徴収条例の一部改正

地方税の合理化を計るため、所得税と地方税法の一部が改正され、改正に伴い町住民税の課税方式も改正

一般会計

第二次追加更正予算の概要

土木事業に4百万円を追加

昭和36年度町一般会計第二次才入才出追加更正予算のあらましを説明します。

（才入） ①町税3,780,651円増＝町民税179万円増、固定資産税30万余円増、町たばこ消費税74万余円増、電気ガス税87万余円増ほか。② 地方交付税837,889円増＝普通地方交付税の増額。③公営企業および財産収入344,864円増＝町有土地10.4アールの売払代金（神奈川県住宅公社売り渡し）④使用料および手数料 104,00円増＝し尿処理手数料増 ⑤国庫支出金 14万円減＝小型動力ポンプ購入費補助減。⑥県支出金 415,480円増＝小型動力ポンプ購入費補助金14万円中向浜線道路、一色御堂の上農道などの改良工事補助金 29万余円、農業就業構造改善対策事業費補助金ほか。⑦寄附金30万円増＝県住宅公社より一色、中里土地開発経費のための寄附金。⑩雑収入180万円増＝共同作業所の工賃戻入増。

（才出） ① 議会費 37,400円増＝議長交際費 3万円増ほか。②役場費 2万円増＝部落の街灯新設40灯分補助金増。③消防費 117,858円増＝消防用サイレン、自動車などの修理費5万余円、消防団員出動費用の増額ほか。④土木費4,289,860円増＝倉田橋修繕工事費32万円増長寿橋架替工事費36万円増、田代線、妙見線、釜野線内原線中向浜線獅子岩線などの道路改良費350万余円ほか。⑤教育費 272,181円増＝小学校舎修理費7万余円、中学校新校舎電灯施設費7万余円、婦人学級費 2万円増、公民館図書 200冊購入費55千円増ほか。⑥社会および労働施設費1,819,710円増＝共同作業所作業工賃180万円、老人クラブ交付金ほか。⑦保健衛生費 99,941円増＝小、中学生および一般住民の結核予防費3万4千円、汚物掃除費 6万余円ほか。 ⑧産業経済費 460,500円増＝農業就業構造改善対策費6万余円、神奈川県農産物品評会負担金 5万円、御堂の上農道改良工事費30万余円。⑨財産費 2,860 円増＝中里児童館火災保険料。⑪選挙費 20,190円増＝海区漁業調製委員会委員選挙費13,000円ほか。⑬ 諸支出金320,000円増＝一色、中里土地開発費30万円、交通安全協会補助金 2万円など。⑭予備費17,616円減＝予備費の減額。

町議会役員改選

新議長に西山伊織氏　副議長　水島氏

十二月定例町議会の最終日十二月十四日には議長、副議長の選挙や各常任委員会委員の改選並びに臨時出納検査立会人の互選など町議会の役員の選挙や選任がおこなわれその結果は次のとおりです

◇正副議長の辞職願

高木定雄議長、露木儀三郎副議長から辞職願が出され、全会一致で正副議長の辞職を許可した。

◇正副議長選挙

正副議長の辞職により、後任の正副議長の選挙がおこなわれ、その結果、議長に西山伊織、副議長に水島利恭氏がそれぞれ当選された。

◇常任委員会委員の選任

常任委員の改選がおこなわれ、その結果、次のとおり選任され、各常任委員会の正副委員長は、各委員会より互選された。

○総務委員会

委員長　原　菊造
副委員長　野谷猪之助
委員　西山勇吉
露木儀三郎
原　清蔵

○経済委員会

委員長　高橋喜代松
副委員長　岸彦三郎
委員　水島利恭
垂木煥文
杉崎惣一

○文教委員会

委員長　松本修平
副委員長　池田準一
委員　柳川賢二
高木定雄
柏木初子

○厚生委員会

委員長　田島松三郎
副委員長　杉崎芳三
委員　森　祥三
露木一郎
西山伊織

◇臨時出納検査立会人互選

露木一郎、垂水煥文、水島利恭臨時出納検査立会人から辞職願が出され、異議なく辞職を許可、ただちにその互選に入り、その結果次の方が互選された。

露木儀三郎、野谷猪之助、岸彦三郎、

◇葛川河川改修特別委員会

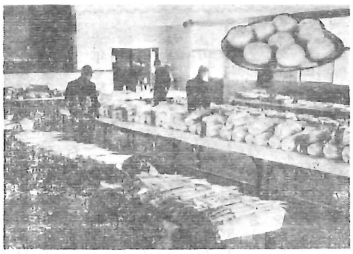
葛川河川改修（一色清水橋～元町妙見橋間）の特別委員会設置の緊急動議が高木議員から提案、委員会設置に同意、次の方が葛川河川改修特別委員に選任、河川改修に協力することになった。

西山伊織、水島利恭、露木一郎、高橋喜代松、柳川賢二、岸彦三郎、杉崎芳三郎、野谷猪之助。

葛川河川改修の特別委員会を造る

優等に六名　出品百六十八点

農産物品評会から



写真……農産物品評会場と優等のみかん

農産物の優良品種の普及と栽培技術の向上、改良を計るため昭和三十六年度町農産物品評会は、昨年十二月十一、十二日の両日公民館で開催、百六十八点の多くの出品がなされ、審査の結果次の方が入賞されました。

～優等賞～

小麦　松木梅吉（妙見）
みかん　露木昭治（一色）
大根　西山文夫（中里）
白菜　北村徳太郎（釜野）
馬鈴薯　橋川直輔（一色）

～壱等賞～

大豆　西山昇（中里）
小麦　露木昭治（一色）
落花生　関口利助（一色）
みかん　野谷仲造（妙見）
みかん　露木仙太郎（一色）
大根　橋川直輔（一色）
白菜　野谷富雄（釜野）
葱　野谷昌司（八川匂）
白菜　北村徳太郎（釜野）
〃　北村正章（〃）
ほうれん草　橋川謙司（一色）
甘藷　露木義雄（〃）
花卉（菊）　北村徳太郎（釜野）

暖いおくりもの　歳末たすけあい

〃皆んなで楽しい正月を〃気の毒な方に楽しい新年を迎えていただくために三十六年末助け合い運動をおこなつたところ松本キヨさんほか三名、五団体から心あたたまる贈りものを受け気の毒な世帯や保護施設に配分しました。

○現金

二万円町婦人会、一万円松本キヨ（越地）千九百円町民生委員一同、五百円大胡政男（上町）町議会議員一同より一万円、町三役および教育長より五千円

○衣類その他

衣類その他千百十一点町婦人会、衣類四梱ときわ会ビニール雨カッパ三十五点脇文夫（茶屋）

町道一部交通止

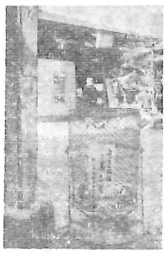
内原線（小学校下）中向浜線（中学校入口）妙見線の町道路は一月下旬から道路工事につき三月イッパイ車馬の交通止をします。

町に防犯協力会が誕生　理事に各部落区長

〃防犯〃について普及、宣伝を計り、一人一人の自警心を高め犯罪を未然に防止、犯罪のない明るく住みよい町づくりのスローガンで、昨年十二月十日開催の区長会席上で防犯協力会を造ることに決り、十二月より発足した。

活動は、青少年の不良化防止および補導。交通事故の防止。防犯宣伝の調査、研究。施設の強化。犯罪の予防検挙と活動に協力、援助。座談会の開催などで全町民が会員となり（会長が認めたもの）役員には、会長西山喜八郎（町長）副会長大森喜代作（下町区長）松本伊之助（梅沢区長）曽我彌助（元町区長）、理事は各部落区長二十二名、監事、会計には町役場関係者があたる。

キレイナ町に　美化運動に協力を



一般公衆道徳の高揚と美化思想の普及に〃町をきれいにしましょう〃というスローガンで全国的に「町の美化運動」がおこなわれております。

実現には、住民一人一人の町の美化に責任と協力が第一に必要とされ、何時もキレイナ美しい町造りにあなたの協力をお願いします

成人式へ御案内

☆☆☆成人者を祝福☆☆☆

一月十五日は「成人の日」昭和二十三年に国民の祝日に関する法律によって、ほかの祝日とともに定められたもので「おとなになつたことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝う」のがその趣旨である。町でもこの良き日に、成人（満二十才）になられた者を公民館に招待、〃成人祝賀式〃を催します。成人者は全員ご出席下さい祝賀行事のあらまし

○ところ　二宮町公民館
○新成人者　昭和16年1月16日～昭和17年4月1日に生れた町内居住者
○もようし　①祝賀式と感想文入選者発表、②座談会テーマ〃明るい町をつくろう〃　③記念撮影

各種団体の催し（一月）

○体育協会　郡ロードレース大会下旬
○婦人会　婦人学級（下旬）
○勤労者会　機関紙発行
○青年会　郡青年研究集会に参加、家政研究会（中旬）各支部会員と本部役員の懇談会（下旬）

区長会も設立　会長に大森氏

部落の代表者である区長二十二名により、「区長会」を設立、町の発展に協力されることになつた。

役員は、次のとおりで、毎月一回会議が開かれる。

会長　大森喜代作（下町）
副会長　松本伊之助（梅沢）
〃　曽我彌助（元町）
会計　杉山正二郎（上町）

十一店が入賞

（町たばこ店舗コンクールで）

町たばこ小売店舗美化コンクールは、昨年12月17日に開催、審査の結果十店が入賞された。入賞者は次のとおりです。

西山アサ（中町）石黒一雄（中町）岩堀清三郎（上町）西山ユウ（上町）杉崎忠次郎（梅沢）松本啓造（梅沢）桑原ハナ（元町）近藤国太郎（元町）松本市太郎（元町）西山富蔵（元町）

心配ごと相談室

みなさんの生活上の〃なやみや、心配ごと〃などのご相談に応じる二月の心配ごと相談室は次により開設します。ご希望なさる方は、遠慮なくそつと係員に訴え相談に応じて下さい

なお、この相談室は、毎月一回第三水曜日に開催します。

○とき　2月14日（水）10時～15時
○ところ　二宮町公民館
○相談員　家庭裁判所、福祉事務所、保健所、人権擁護委員、町民生委員の関係者など。

注1月は都合で休みます。

町の有権者8,698人

昨年九月十五日現在調製の基本選挙人名簿は、十二月二十日確定、町の有権者数は八千六百九十八人となり昨年より四百五人増加した。部落別数は次のとおりです。

この名簿は、今年の十二月十九日までの間におこなわれる選挙に使われます。

部落別有権者数

一色五三三　中里六一九
元町一八七四　上町一一二〇
中町五三一　下町一一三六
梅沢一二五九　越地四七五
茶屋五三四　釜野二八九
川匂三二八

〃訓練生募集〃

小田原婦人職業訓練所で

○種目：洋裁、美容、機織製図、経理事務、編集などで中卒以上の女子

○申込期間は洋裁、編物は2月28日、ほかは1月16日まで、申込は小田原婦人職業訓練所又は最寄の公共職業安定所

新刊本購入

公民館図書室で

公民館図書室では、〃人間みな兄弟〃ほか九十九冊の新刊本を購入、あなたに貸出します。ご利用下さい

貸出しは無料で、一人で一回二冊十日間、日曜日を除く毎日おこなつております。

◇新刊本

人間みな兄弟、碇どの日記、濱い狼、充たされた生活、長流、キューリ夫人伝女の家、黒い福音、白昼の死角、ドクトルマンボウ航海記、どぶねずみ旅行記、忘れられた日本、駅路、ドラマの世界、女弟子、ママお家がもえている、英語に強くなる本、岩波少年少女文学全集ほか。

梅沢青年会が表彰

梅沢青年会では、毎年冬期の二ケ月間会員六十名の手で「火の用心」の夜警をおこなつており、今年で十四年目を迎えた長年の努力と功績に対し、昨年一月には町より表彰を受け、また同年12月26日には大磯警察署長より金一封を贈られ表彰された。

★青年の交歓会★

四年目を迎えた町青年会の県外交歓会は、二月初旬会員十数名を新潟県え派遣中郷村の友と交歓会をおこなうことになつた。